

SEASON REPORT

2022 秋

事業承継に関するアンケート
結果について

事業承継特別保証制度要綱等の
一部改正について

令和4年度 第2四半期概況

保証承諾 保証債務残高 代位弁済

Business Report

株式会社小柳津清一商店

Topics

- しずおか中小企業支援ネットワーク第1回分科会を開催
- 静岡県美容専門学校にて「創業に関する講義」を実施
- 次世代認定マーク「くるみん」2回目の取得
- 「健康企業宣言」を表明
- ちあふるマルシェ開催のご案内
- 経営改善セミナー開催のご案内
- 無料経営相談実施中



SHIZUOKA GUARANTEE

静岡県信用保証協会

SEASON REPORT

2022 秋

CONTENTS

事業承継に関するアンケート結果について	1
事業承継特別保証制度要綱等の一部改正について	

令和4年度 第2四半期概況	2
保証承諾 保証債務残高 代位弁済	

Business Report	6
株式会社小柳津清一商店	



Topics	8
--------------	---

- しずおか中小企業支援ネットワーク第1回分科会を開催
- 静岡県美容専門学校にて「創業に関する講義」を実施
- 次世代認定マーク「くるみん」2回目の取得
- 「健康企業宣言」を表明
- ちあふるマルシェ開催のご案内
- 経営改善セミナー開催のご案内
- 無料経営相談実施中



〈表紙写真〉秋空に送られて

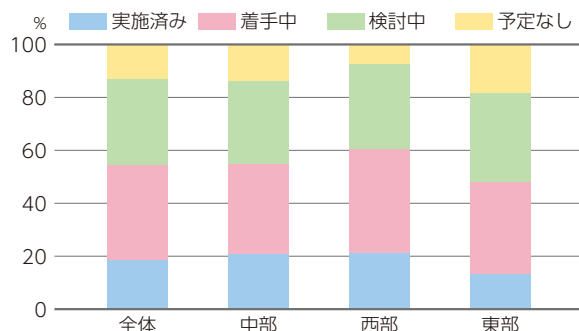
撮影者：大野 剛（焼津市）

撮影地：富士山静岡空港

事業承継に関するアンケート結果について

当協会利用先1,285企業に対して「効果的な事業承継支援を実施するための現状把握」を目的としてアンケートを実施し、400企業から回答を得ました（回答率31.1%）。

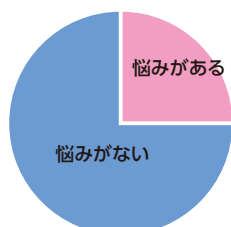
1 事業承継実施状況



回答者の8割以上が事業承継に係る取組を検討している状況にあります。

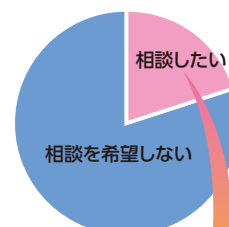
2-1 事業承継に関して悩みがありますか？

悩みがある：99企業
悩みがない：298企業



3-1 相談を希望しますか？

相談したい：28企業
相談を希望しない：112企業

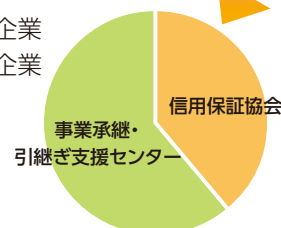


2-2 事業承継に係る具体的な悩みについて

- 1位：後継者の教育が難しい 43企業
 - 2位：相続税や贈与税などの税金対策を知りたい 29企業
 - 3位：後継者がいない・決められない 22企業
- ：事業承継をするために、まずは経営や財政面の立て直しを図りたい 22企業（複数回答あり）

3-2 相談場所の希望割合

信用保証協会：11企業
事業承継・引継ぎ支援センター：17企業



当協会の「事業承継支援チーム」が皆さまのご相談に応じます。

お問い合わせは、各地区の総合相談センターへ！HPでWEB相談も実施中です！

中部地区
フリーダイヤル **0120-783-507**

西部地区
フリーダイヤル **0120-783-508**

東部地区
フリーダイヤル **0120-783-509**

事業承継特別保証制度要綱等の一部改正について

(1) 改正の概要について

コロナ禍において財務状況が悪化している中小企業者の事業承継の円滑化を図るため、事業承継時に経営者保証を不要とする保証制度におけるEBITDA有利子負債倍率要件が「10倍以内」から「**15倍以内**」に緩和されました。

(2) 改正対象となる保証制度について

- ・事業承継特別保証
- ・経営承継借換関連保証
- ・経営承継準備関連保証
- ・経営力向上関連保証
- ・地域経済牽引事業関連保証



令和4年度 第2四半期概況



- ◆ 保証承諾は、第2四半期において5,841件、756億円と、前年同期比で件数120.8%、金額163.5%となりました。
- ◆ 保証債務残高は120,864件、1兆3,841億円と、前年同期比で件数98.8%、金額99.4%となりました。
- ◆ 代位弁済は、第2四半期において262件、25億円と、前年同期比で件数97.4%、金額118.0%となりました。
- ◆ 保証利用企業者数は52,857企業となり、前年同期比99.5%となりました。

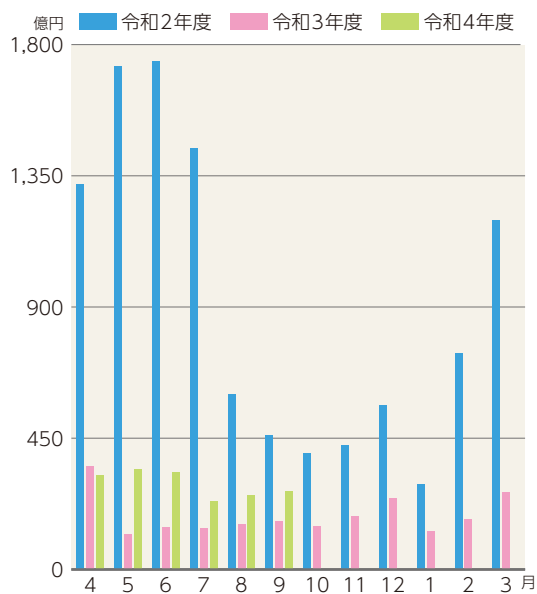
(単位:件、億円)

		第2四半期中		年度累計	
			前年同期比		前年同期比
保証承諾	件数	5,841	120.8%	11,465	110.7%
	金額	756	163.5%	1,760	162.4%
保証債務残高	件数	—	—	120,864	98.8%
	金額	—	—	13,841	99.4%
代位弁済	件数	262	97.4%	524	99.2%
	金額	25	118.0%	54	109.8%
保証利用企業者数		—	—	52,857	99.5%

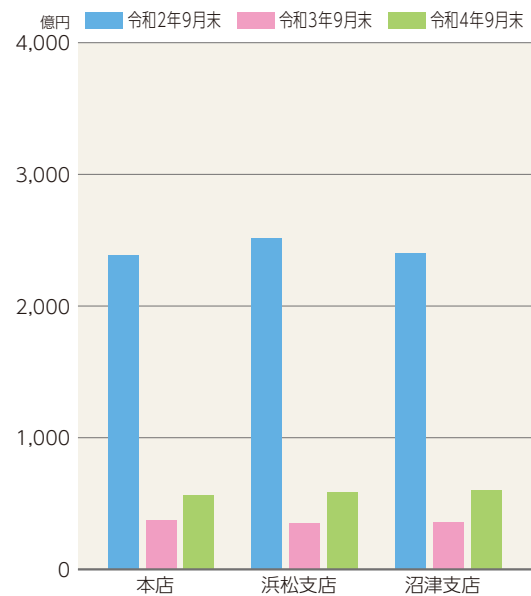
1 保証承諾

- 保証承諾は5,841件、756億円と前年同期比で件数120.8%、金額163.5%となりました。本店、浜松支店、沼津支店の全店で増加となっています。
- 制度別構成比では、その他協会制度が58.0%となっています。
- 業種別構成比では、製造業30.6%、建設業24.9%、サービス業12.9%の順となっています。

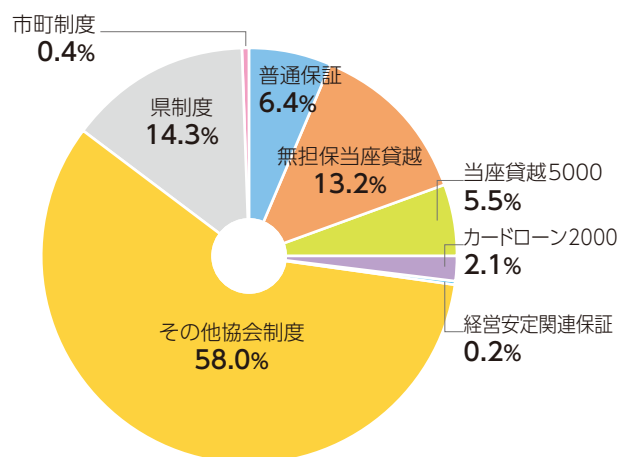
●月別保証承諾金額



●本支店別保証承諾金額

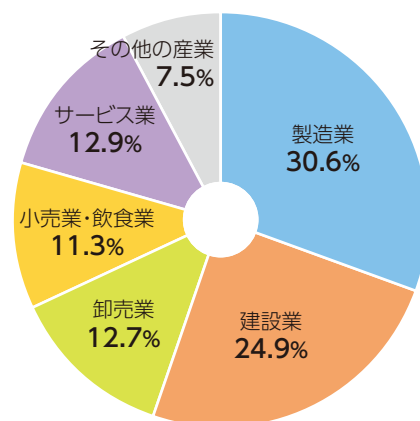


●制度別保証承諾（構成比）



保証承諾金額(累計) 1,760億円

●業種別保証承諾（構成比）

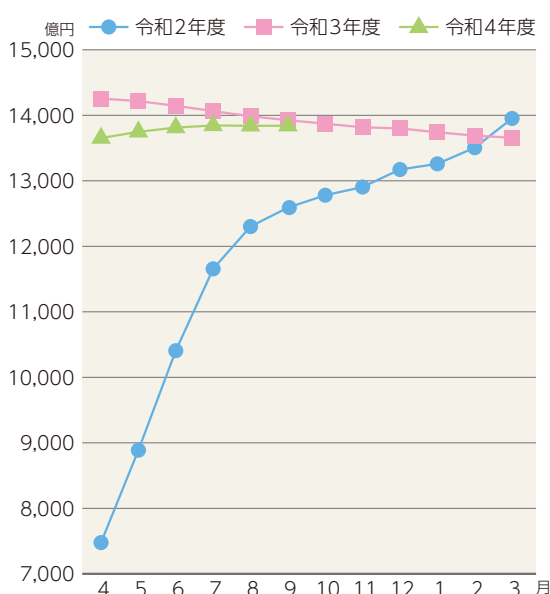


保証承諾金額(累計) 1,760億円

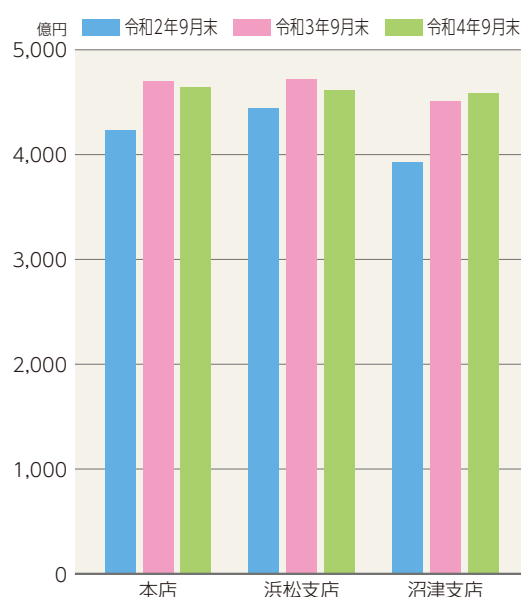
2 保証債務残高

- 保証債務残高は120,864件、1兆3,841億円と前年同期比で件数98.8%、金額99.4%となりました。本店、浜松支店では減少、沼津支店では増加となっています。
- 制度別構成比では、普通保証7.3%、経営安定関連保証3.4%、県制度は63.7%となっています。
- 業種別構成比では、製造業29.1%、建設業23.6%、小売業・飲食業14.4%の順となっています。

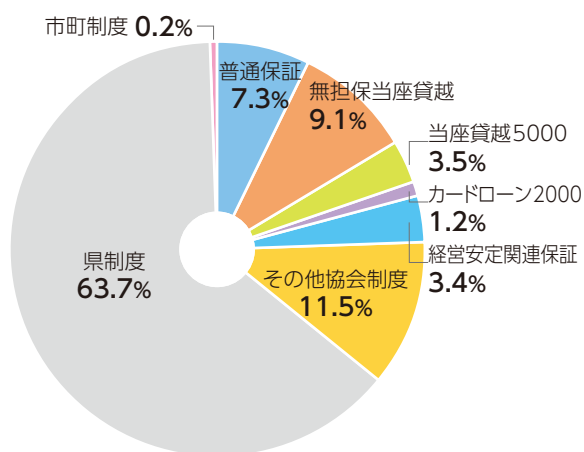
●月別保証債務残高



●本支店別保証債務残高

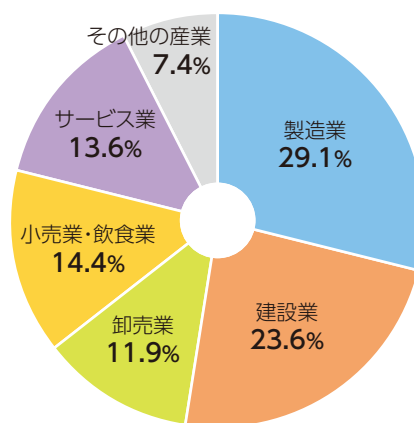


●制度別保証債務残高 (構成比)



保証債務残高 1兆3,841億円

●業種別保証債務残高 (構成比)

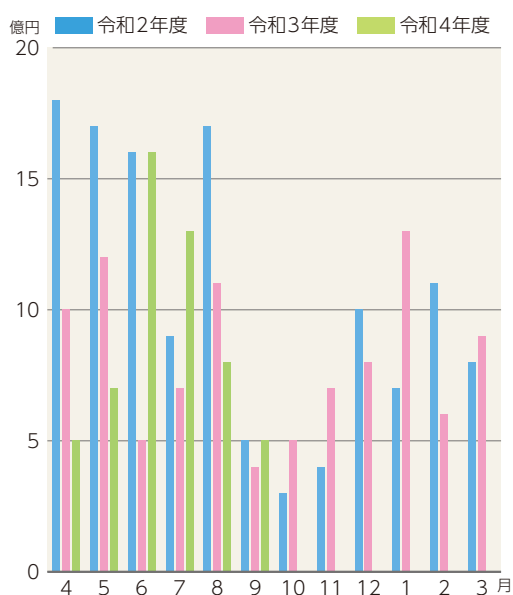


保証債務残高 1兆3,841億円

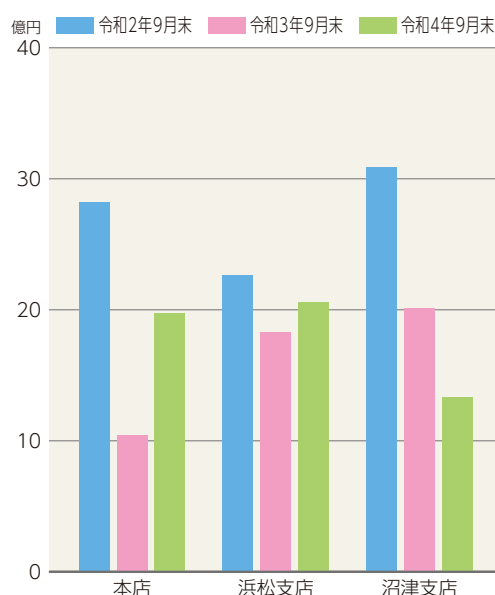
3 代位弁済

- 代位弁済は、262件、25億円と前年同期比で件数97.4%、金額118.0%となりました。本店、浜松支店では増加、沼津支店では減少となっています。
- 制度別構成比では、普通保証17.9%、経営安定関連保証16.3%、県制度は38.8%となっています。
- 業種別構成比では、小売業・飲食業24.3%、製造業21.3%、卸売業18.3%の順となっています。

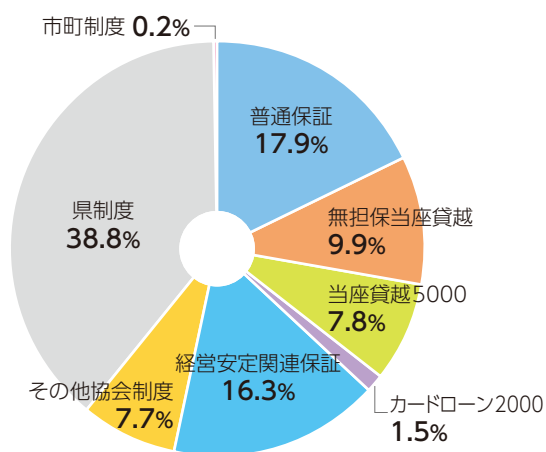
●月別代位弁済金額



●本支店別代位弁済金額

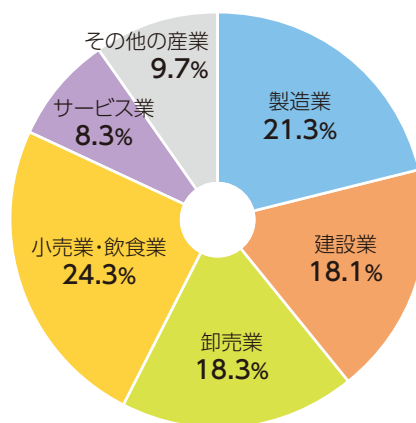


●制度別代位弁済 (構成比)



代位弁済金額(累計) 54億円

●業種別代位弁済 (構成比)



代位弁済金額(累計) 54億円

熱心な研究と柔軟な姿勢が、
より良い仕事につながっていく。



株式会社小柳津清一商店
小柳津正男 代表取締役

熱心な研究と柔軟な姿勢が、
より良い仕事につながっていく

静岡県は、日本一のお茶処です。お茶は県の基幹産業であり、茶業に携わる企業や事業者は数多く、弊社もそのひとつで、1949年に父が荒茶仲買業として創業しました。初めは静岡市中の間屋を中心に、次第に全国の小売店や消費者へと顧客を増やしていきました。1977年に私が入社してからはさらに販路を拡大し、香典返しとして需要が高い葬儀屋や、小売では最もお茶が購入されるスーパーへもお茶を卸すようになりました。

このように弊社は時代に合わせ、売り方や会社の体制を柔軟に変えてきました。さらにはペットボトルのお茶の普及により、急須でお茶を淹れて飲む習慣が減ってきたことから、飲むだけではないお茶の味わい方を提案しようと、2006年にはお茶とお菓子とカフェの店「雅正庵」をオープンしたのです。お茶に合う、お茶を使ったオリジナル菓子を開発するという、新たな挑戦でもありました。

お茶とスイーツを楽しむ
新たなスタイルの提案

雅正庵の出店当時からの看板商品「鞠福」は、静岡県産の抹茶を使用した生クリームとこし餡を羽二重餅で包んだ大福です。販売開始以来改良を続けており、抹茶の量を2～4倍に増やしてみたところ、3倍の濃さが最も美味しかったため、「濃い抹茶の鞠福」として販売を始めました。すると売上数は従来品の2倍を記録し、モンドセレクション金賞やコンテストでも最優秀賞を受賞するなど、高い評価を得ています。

他にバウムクーヘンなどの焼菓子、ジェラートやパフェなどのデザート、ランチの生パスタなど、私の発案を元に様々な商品を開発しました。いずれも開発担当者が品質にこだわって厳選した素材と、自社の石臼挽き抹茶を贅沢に使ったもので、濃厚な抹茶の風味が楽しめる、お客様に大変好評です。

また、今年5年目を迎える「茶水プロジェクト」^{*1}には、毎年

参加しています。静岡茶を盛り上げるため積極的に取り組んでおり、工夫を凝らし見た目にも楽しい茶水を作っています。



美味しさへの追求が 深蒸し茶へのこだわり

私どもでは主に深蒸し煎茶を扱っています。深蒸し茶は茶の生葉を普通蒸し煎茶の約2倍、60秒以上じっくりと蒸して作るため、茶葉の形は短くて粉が多く、淹れたお茶は深く濃い緑色で、まろやかな口当たりと甘み・コクが特徴です。

一般的には牧之原などの日照時間が長く、茶葉が肉厚で苦味が強くなりがちな産地のお茶に多く用いる製法で、長く蒸すため香りが少なくなるといいます。しかし、弊社では静岡市内の安倍川・藁科川流域にある本山のお茶を深蒸しにして香りと味を引き立たせております。

本山茶は川根と並ぶ銘茶で、香り高く旨味があります。そのため、深蒸しにしても香りが豊かで、キレのある味に仕上がるのです。あらゆる研究を重ね、美味しさを追求した結果、このお茶にたどり着きました。

熱心な研究と取組で 常に他を先駆けていく

私は昔から研究熱心で、気になることは必ず調査や検証を行います。例えば、茶の成分を調べる近赤外線分析機や茶を保存する冷凍庫の導入にあたっては、実際に複数のメーカーの製品で比較調査を行いました。その結果、近赤外線分析機はお米の分析計として開発された静岡のメーカーのものを、おそらく県内では一番早くに導入し、冷凍庫はよりお茶の鮮度を保てる、マイナス60度という超低温冷凍庫を採用しました。

研究熱心という点、事実や数字を基に、良いものをいち早く取り入れていく点では、他社には負けないと自負しています。



お客様の安心のために 品質管理を徹底

お客様へ安心で安全なお茶を提供するため、品質管理の徹底に努めています。お茶は生産から加工に至るまでその過程が確認できるよう、自社の品質基準に基づいて栽培履歴を管理しています。さらに本社工場、牧ヶ谷第二工場は世界的食品安全基準である「FSSC22000」^{※2}の認証を取得しました。

いまや国内でも抹茶を購入してもらうには、国際基準を満たしていることが大切です。認証取得はこれまで以上に、多くのお客様にご満足いただけるものと感じております。

世界中の方々へお茶とともに 幸せとよろこびを

現在、欧米や東南アジアなど海外へも、リーフ茶や粉末茶、抹茶などを販売しています。コロナ禍により一時は輸出量が減りましたが、徐々に回復してきています。今後は輸出に力を入れ、静岡県1位を目指して、お客様に喜ばれる品質・鮮度の良いお茶を、世界中へお届けしていきます。将来は冷蔵コンテナ1つすべてを、お茶でいっぱいにしたいですね。

※1 茶水プロジェクト：静岡茶を使ったかき水を通じ、静岡茶の魅力を発信するプロジェクト。2022年は県内の製茶問屋やカフェなど57軒が参加

※2 FSSC22000 (Food Safety System Certification 22000)：ISO 22000をベースに要求事項を追加した、より高度な食品安全マネジメントシステムに関する国際規格



企業データ

■ 会社名／株式会社小柳津清一商店

■ 代表取締役／小柳津正男

■ 所在地／〈本社〉静岡県静岡市駿河区向敷地1198-1
 〈牧ヶ谷第一工場〉静岡県静岡市葵区牧ヶ谷2287
 〈牧ヶ谷第二工場〉静岡県静岡市葵区牧ヶ谷2315
 他に東京営業所・大阪営業所・手越工房あり

■ TEL／054-259-6775 FAX／054-259-6869

■ 創業／1949年2月

■ 事業内容／緑茶の再製販売、お茶を原料とする食品製造および販売、菓子の製造および販売（お茶とお菓子とカフェの店「雅正庵」運営）

■ 直営店／雅正庵千代田本店、雅正庵焼津西小川店、雅正庵ペイドリーム清水店

〈取得認証〉

- FSSC22000（本社工場・牧ヶ谷第二工場）
- 有機JAS認定
- ハラル認証

<http://www.oyaizu.co.jp>

しずおか中小企業支援ネットワーク第1回分科会を開催

令和4年7月25日、「しずおか中小企業支援ネットワーク第1回分科会」を開催しました。

中小企業支援の重要度が増す中、支援方法の共有など様々なテーマに応じた新たな会議体として「分科会」を創設しました。

第1回分科会では、県内金融機関の担当者から新型コロナウイルスによる影響や原油高、円安の影響など先行き不透明な環境下における中小企業支援の取組について情報交換を行いました。



分科会の様子

静岡県美容専門学校にて「創業に関する講義」を実施

令和4年9月16日、静岡県美容専門学校において、「創業に関する講義」を実施しました。

同校の93名の学生に受講いただき、協会職員が美容院を例に挙げて、創業計画の立て方や資金調達の基礎などを説明しました。

受講生からは、将来独立したいという気持ちがあったので、参考になった等の感想をいただきました。

将来の起業家の育成に貢献するため、今後も地域の学生向けの金融教育に取り組んでいきます。



講義の様子

次世代認定マーク「くるみん」2回目の取得

当協会では、職員の子育てをサポートする様々な取組を行っています。

この度、第3期の一般事業主行動計画に目標として定めたノー残業デーの実施や年次有給休暇の取得促進等を達成し、また、女性職員の育児休業取得率75%以上や男性職員の子の看護休暇取得等についても一定の基準を満たしたことから、2回目の「くるみん認定」を取得しました。

今後も引き続き、仕事と子育ての両立やワークライフバランスの充実に向けた取組を進めていきます。



「健康企業宣言」を表明

当協会では、令和3年12月のSDGs宣言に基づき、社会の課題解決への取組として職員の健康保持に努めていますが、この取組をさらに推し進めるべく、令和4年8月1日付で「健康企業宣言」を行いました。

「健康企業宣言」とは、企業全体で職員の健康づくりに取り組むことを宣言するものです。

職員が健康で生き活きと働ける職場環境づくりを目指して、役職員一丸となって取組を進めてまいります。



「健康企業宣言」の証

ちあふるマルシェ開催のご案内

11月5日(土)にワークピア磐田にて、「ちあふるマルシェ」を開催します。

当協会では、创业者の成長・発展支援を目的とした「創業セミナー」を開催しており、今年度は全2回にわたって、創業計画の作成、販促のコツや起業のコツを学ぶセミナーを行いました。

マルシェはセミナーを通して学んだことを試す出店体験イベントとなっています。お菓子・雑貨の販売など、20店舗が出店しますので、ぜひご来場ください。

最新情報はInstagram(インスタグラム)アカウント **@chiafurumarche** で更新中! ぜひフォローしてください。



Instagramは
こちら➡



**11月5日
開催!**

経営改善セミナー開催のご案内

当協会では、中小企業・小規模事業者の皆さまに経営改善の必要性和取組方法について理解を深めていただくことを目的に、11月24日(木)に「経営改善セミナー」を開催します。

会場(静岡音楽館AOI)とオンラインで行います。定員に達し次第、受付終了となりますので、是非お申込みください。



お申込みフォームはこちら ➡



**11月24日
開催!**

無料経営相談 実施中

当協会の**本支店**では、中小企業・小規模事業者の皆さまのお悩みを解決するため無料経営相談を実施しています。特に、**毎週木曜日は受付時間を19時まで延長**してご相談にお応えします。お気軽にご相談ください。

商工会議所の相談会でも、協会職員が各種ご相談にお応えします。

	静岡商工会議所	浜松商工会議所	磐田商工会議所	袋井商工会議所	掛川商工会議所	沼津商工会議所
令和4年10月	5日(水) 13:00~16:00	4日(火) 10:00~12:00	20日(木) 10:00~12:00	14日(金) 13:30~16:00	20日(木) 10:00~12:00	5日(水) 13:00~15:00 19日(水) 10:00~12:00
11月	2日(水) 13:00~16:00	1日(火) 10:00~12:00	21日(月) 10:00~12:00	11日(金) 13:30~16:00	17日(木) 10:00~12:00	2日(水) 13:00~15:00 16日(水) 10:00~12:00
12月	7日(水) 13:00~16:00	6日(火) 10:00~12:00	20日(火) 10:00~12:00	9日(金) 13:30~16:00	15日(木) 10:00~12:00	7日(水) 13:00~15:00 21日(水) 10:00~12:00



SHIZUOKA GUARANTEE

静岡県信用保証協会

本店

〒420-8710

静岡市葵区追手町5-4 アーバンネット静岡追手町ビル4・5・6階

TEL.054-252-2120

浜松支店

〒430-8666

浜松市中区田町330-5 遠鉄田町ビル6階

TEL.053-458-1212

沼津支店

〒410-8691

沼津市米山町6-5 沼津商工会議所会館3階

TEL.055-926-0100

<https://www.cgc-shizuoka.or.jp>

静岡 保証

検索

Web
検索



ホームページで
Web相談受付中!



友だち追加は
こちらから!

または ID検索 ▶ @cgc-shizuoka



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは、国連で採択された「持続可能な開発目標」の略称。
環境やジェンダー平等など世界が統一して取り組むべき目標です。
静岡県信用保証協会はSDGsの推進を支援しています。



FSC® 認証紙を使用しています。

この紙は適切に管理されたFSC® 認証林、再生資源及び
その他の管理された供給源からの原材料で作られています。